合同記者会見

5月28日の前線による大雨について

令和6年5月28日（火）　10時00分
国土交通省　中部地方整備局
気象庁　名古屋地方気象台

（本資料に関するお問い合わせ）　名古屋地方気象台　防　災　担　当：052-751-5124
観　測　予　報：052-751-5125

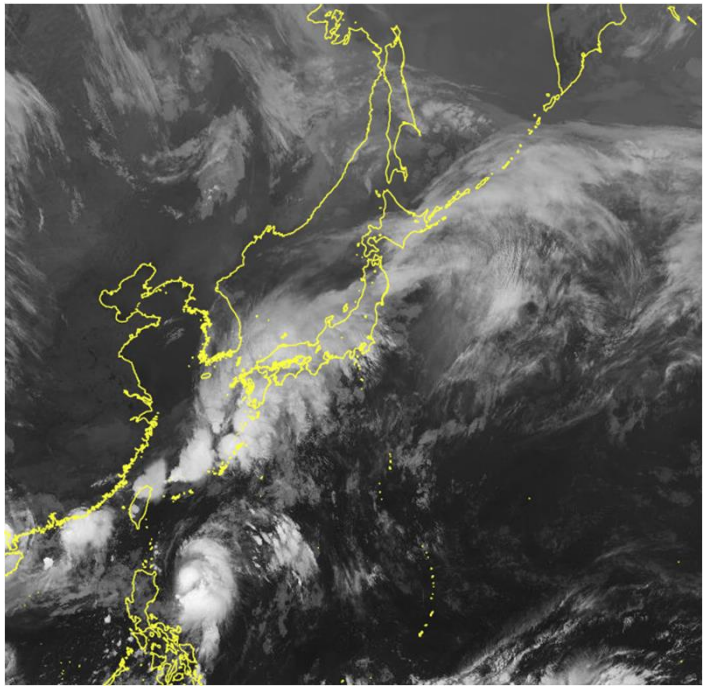
警戒事項

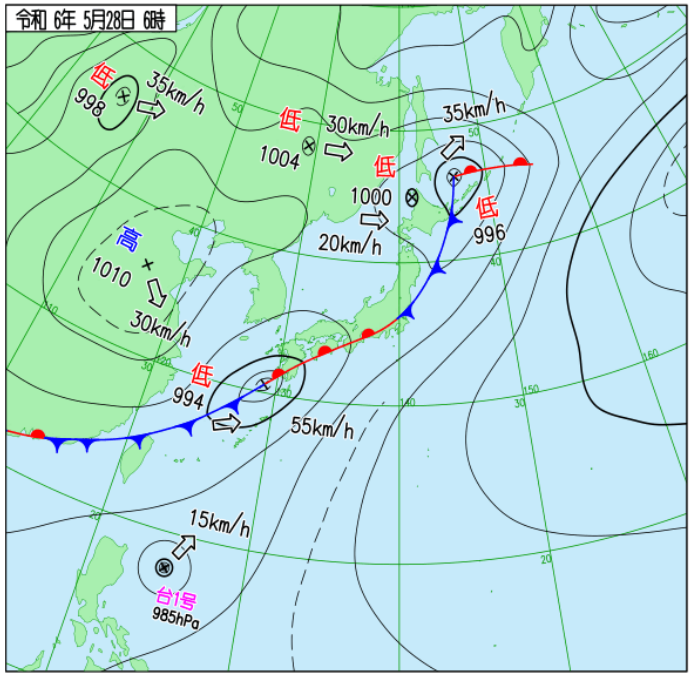
- 東海地方では、29日未明にかけて、断続的に激しい雨や非常に激しい雨が降り**広い範囲で大雨となるおそれ**があります。
- **愛知県、岐阜県、静岡県では、28日午後は、線状降水帯が発生して、大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性**があります。警戒レベル4相当の土砂災害警戒情報などを発表する可能性もあります。
- 東海地方では、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水・氾濫に警戒・注意してください。
- 河川の水位（上昇）に応じた情報に基づき、迷わず・空振りをおそれず避難行動をお願いします。
- 最新の警報・注意報・気象情報、**雨雲の急な発達に注意しながら災害対応を進める必要があります**。
- 各自治体の情報等を取り入れ、明るい時間での避難、早めの避難行動に備えてあらかじめ準備をお願いします。

※最新の情報は、気象庁HP等をご確認ください。

気象概況

- 東シナ海にある前線を伴った低気圧が、28日は発達しながら西日本から東日本の太平洋側を進み、29日には日本の東に達する見込みです。
- 東海地方では、**29日未明にかけて、雷を伴った激しい雨や非常に激しい雨**が降り、大雨となる所がある見込みです。
- 愛知県、岐阜県、静岡県では、28日午後は、**線状降水帯**が発生して、大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。

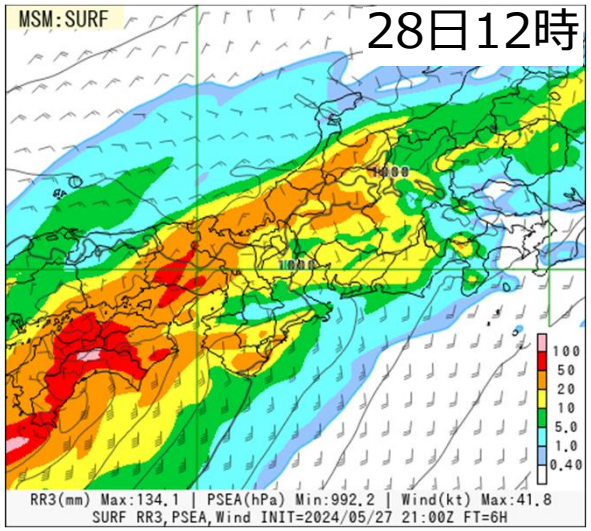


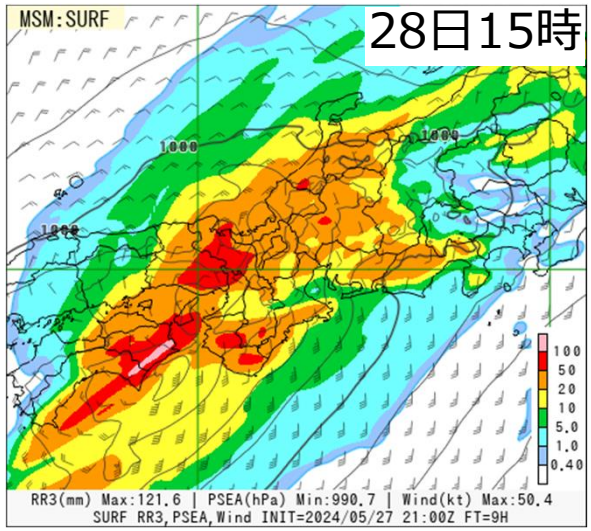


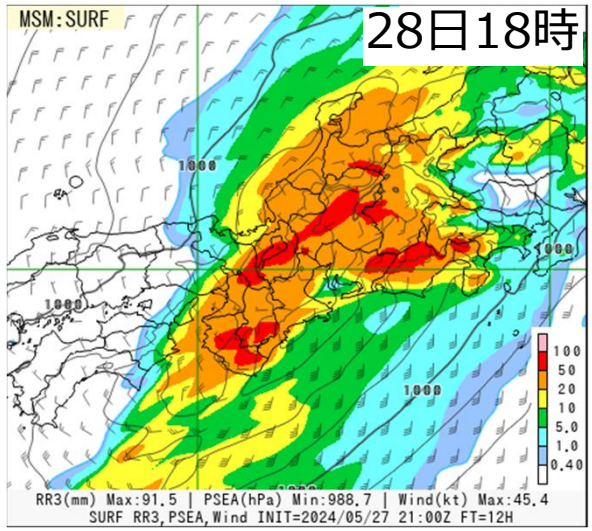
5月28日6時の気象衛星赤外画像（左）と6時の地上天気図（右）

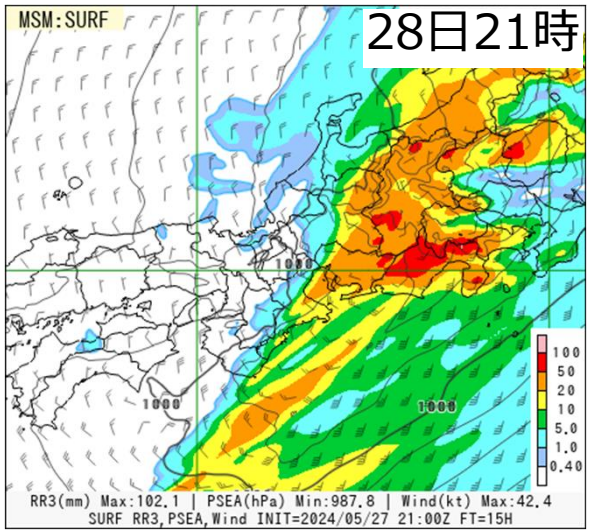
今後の予想を含めた最新の資料をご利用ください。
（天気図：https://www.jma.go.jp/bosai/weather_map/）
（気象衛星画像：https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#5/34.5/137/&elem=ir&contents=himawari）

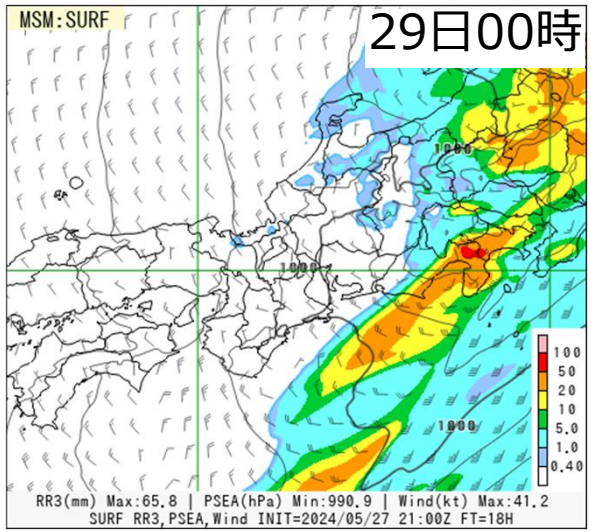
今後の雨の予想

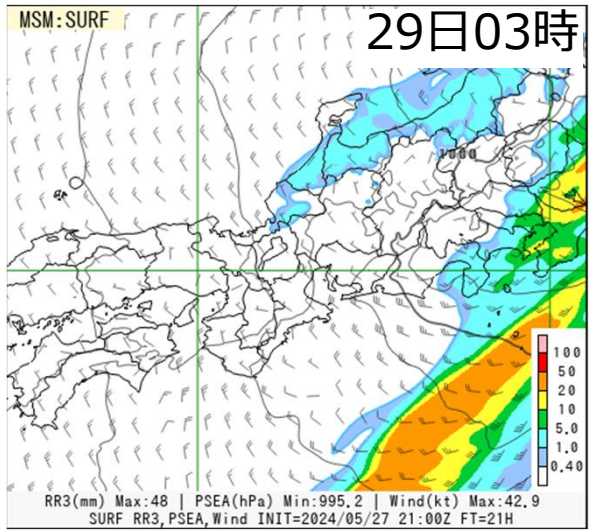












岐阜県、静岡県では、警報級の大雨となる所があるでしょう。愛知県、三重県でも雨雲が予想よりも発達した場合や停滞した場合には、警報級の大雨となる可能性があります。

大雨の早期注意情報と予想雨量

予想降水量（多い所で）	28日 1時間降水量	29日6時までの 24時間降水量
愛知県	50ミリ	250ミリ
岐阜県	50ミリ	200ミリ
三重県	50ミリ	150ミリ
静岡県	60ミリ	350ミリ

28日9時現在

大雨の早期注意情報（警報級の可能性）			
	28日		29日
	12－18時	18－06時	06－24時
愛知県	雨	雨	
岐阜県	雨	雨	
三重県	雨	雨	
静岡県	雨	雨	

警報級の可能性

（■[中]　■[高]）

線状降水帯が発生した場合は、局地的にさらに降水量が増えるおそれがあります。

早期注意情報（東海地方）
https://www.jma.go.jp/bosai/probability/#area_type=centers&area_code=010400&lang=ja

国土交通省

合同記者会見

◆雨風が強くなる前に

事前の備えを

令和6年5月28日（火）10:00

国土交通省
中部地方整備局
河川部

本日、お伝えしたいこと

国土交通省
中部地方整備局

〇雨風が強まる前に、備えをしてください。

〇自分がいる場所の
- 気象、川の状況の入手方法
- 想定される被害、避難場所、避難経路

の確認をお願いします。

〇自治体から発信される避難情報に注視し、
早めの行動をお願いします。

〇あなたの家族や大切な方々を災害から守るため、
あなたの声で　避難の後押し　をお願いします。

本日の会見内容

国土交通省
中部地方整備局

- 発生が想定される災害
- 当地方が経験した過去の水災害
- ダムの事前放流実施状況
- 避難行動に有用な情報入手ツール

発生が想定される災害【土砂災害】

国土交通省
中部地方整備局

<写真：国土交通省砂防部（平成30年の土砂災害）>

発生が想定される災害【土砂災害】

H26台風8号・梅雨前線による土石流

発生が想定される災害 【浸水被害(内水氾濫)】

国土交通省
中部地方整備局

＜平成23年 9月　台風第15号(岐阜県美濃加茂市　加茂川)＞

＜平成26年 10月　台風第18号(静岡県菊川市内)＞

発生が想定される災害 【堤防の決壊、河川の氾濫】

国土交通省
中部地方整備局

新川の堤防決壊（名古屋市）
（平成12年9月、東海豪雨）

津保川の溢水氾濫（関市）
（平成30年7月豪雨）

本日の会見内容

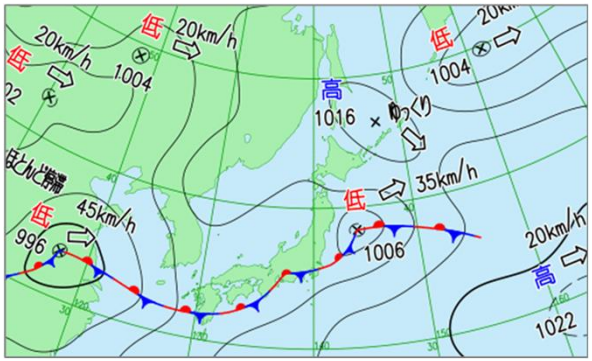
- 発生が想定される災害
- 当地方が経験した過去の水災害
- ダムの事前放流実施状況
- 避難行動に有用な情報入手ツール

令和3年7月豪雨による出水【狩野川(かのがわ)水系黄瀬川(きせがわ)(沼津市)】

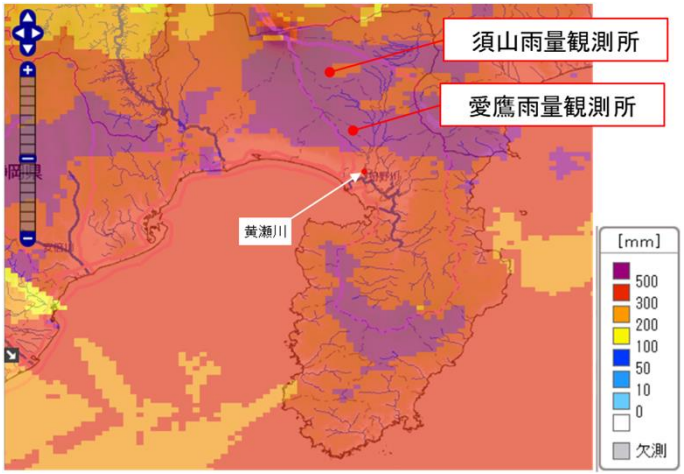
国土交通省 中部地方整備局

＜概要＞

- 本州上に梅雨前線が停滞した影響で、静岡県では、１日から３日まで断続的に雨が降り続き、特に黄瀬川流域の大部分で累加レーダー雨量が500mmを上回りました。
- 黄瀬川の本宿水位観測所で氾濫危険水位を超過しました。
- 黄瀬川左岸2.6k付近のブロック積み護岸が崩落、黄瀬川大橋の橋桁の沈下が発生しました。



天気図(7月3日6時現在)



65時間累加レーダー雨量(1日1時～3日17時)

黄瀬川左岸2.6k付近

黄瀬川大橋

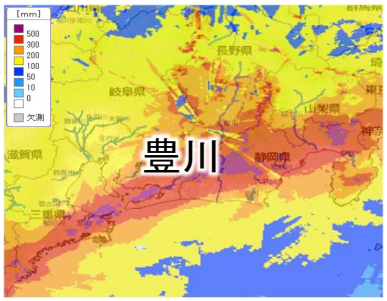
黄瀬川、狩野川合流点付近

狩野川御成橋付近

令和5年台風第2号等に伴う出水概要【豊川（とよがわ）水系豊川（とよがわ）（豊橋市）】

国土交通省 中部地方整備局

○ 令和5年6月2日～6月3日の降雨では、豊川水系の流域において線状降水帯が発生するなど、激しい雨が長時間降り続き、浸水被害が発生。



令和5年6月1日10:00～6月3日10:00までの累加雨量

豊橋市 市街地付近の浸水状況

本日の会見内容

- 発生が想定される災害
- 当地方が経験した過去の水災害
- ダムの事前放流実施状況
- 避難行動に有用な情報入手ツール

管内におけるダムの事前放流実施状況

国土交通省
中部地方整備局

〇現在、事前放流を実施していないダムでも、今後の降雨状況により、事前放流を実施する場合があります。
〇ダム放流の影響により、少雨であったり、雨が降っていなくても、河川の水位が上昇したり、河川流量が増加する場合がありますので、サイレンによる警報等に留意してください。

5月28日(火) 9時時点

■事前放流:実施中　4ダム

所在県	水系名	河川名	ダム名
愛知県	豊川	宇連川(うれがわ)	宇連ダム(うれ)
愛知県	豊川	大島川(おおしまがわ)	大島ダム(おおしま)
長野県	木曽川	伊那川(いながわ)	伊奈川ダム(いながわ)※
長野県	天竜川	松川(まつかわ)	片桐ダム(かたぎり)※

※5月28日3時時点の予測で基準降雨量を下回る

■既に事前放流の容量を確保していたダム　5ダム

所在県	水系名	河川名	ダム名
静岡県	天竜川	水窪川(みさくぼがわ)	水窪ダム(みさくぼ)
静岡県	大井川	大代川 (おおしろがわ)	大代川農地防災ダム (おおしろがわ)
静岡県	大井川	川根境川 (かわねさかいがわ)	境川ダム (さかいがわ)
静岡県	太田川	原野谷川 (はらのやがわ)	原野谷川農地防災ダム (はらのやがわ)
愛知県	豊川	宇連川(うれがわ)	大野頭首工(おおの)

■洪水調節の状況　洪水調節中:0ダム

所管	所在県	水系名	河川名	ダム名
国土交通省				
水資源機構				
県				

洪水調節終了:0ダム

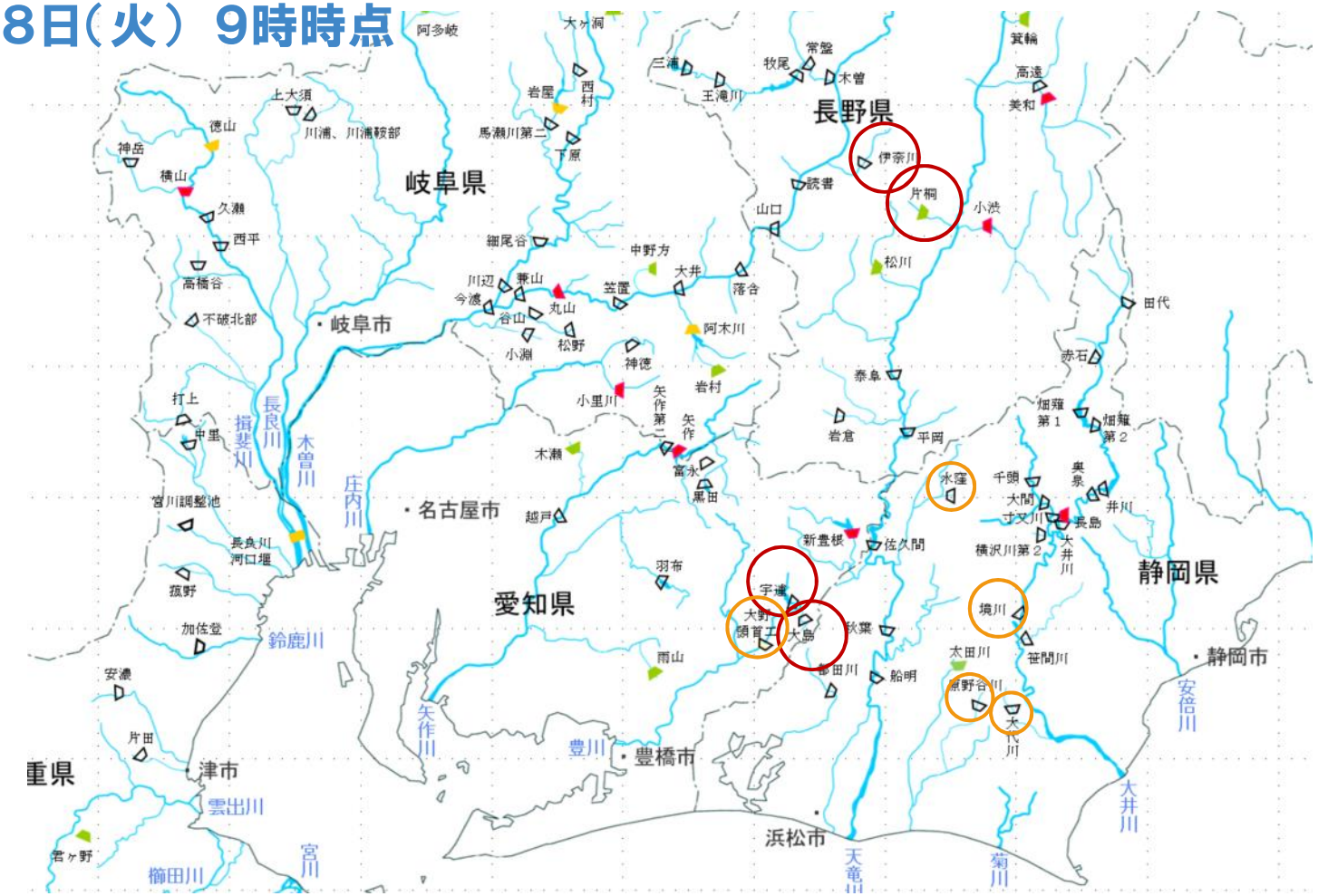
所管	所在県	水系名	河川名	ダム名
国土交通省				
水資源機構				
県				

管内におけるダムの事前放流実施状況

国土交通省
中部地方整備局

〇現在、事前放流を実施していないダムでも、今後の降雨状況により、事前放流を実施する場合があります。
〇ダム放流の影響により、少雨であったり、雨が降っていなくても、河川の水位が上昇したり、河川流量が増加する場合がありますので、サイレンによる警報等に留意してください。

5月28日（火） 9時時点

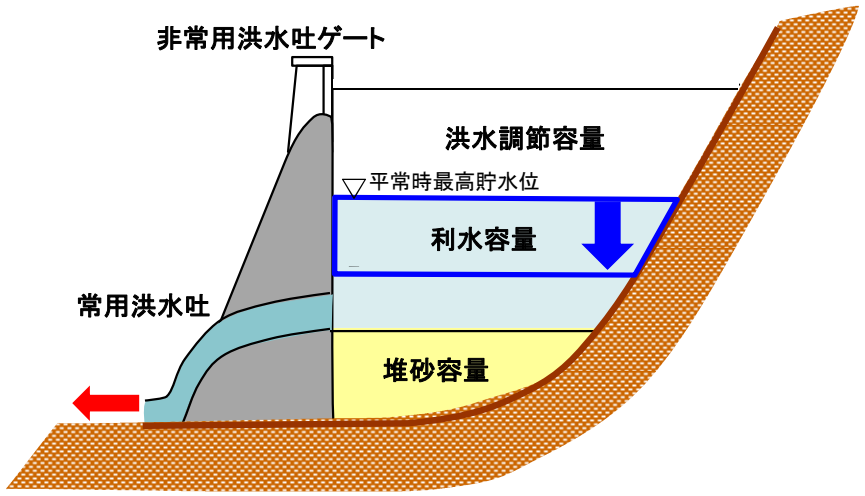


【参考】ダムの事前放流

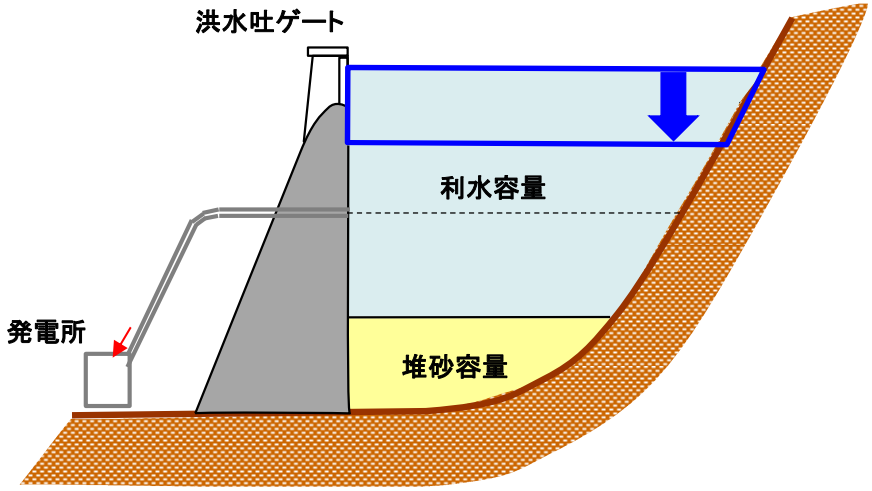
○事前放流は、治水の計画規模や河川・ダム等の施設能力を上回る洪水の発生時におけるダム下流河川の沿線における洪水被害の防止・軽減を目的としています

○利水者の協力のもと、利水のための貯水を事前に放流してダムの貯水位を低下させ、一時的に治水のための容量を確保します

多目的ダム事前放流



利水ダム事前放流



本日の会見内容

国土交通省
中部地方整備局

- 発生が想定される災害
- 当地方が経験した過去の水災害
- ダムの事前放流実施状況
- 避難行動に有用な情報入手ツール

「ハザードマップポータルサイト」

国土交通省
中部地方整備局

○災害から自身のそして大切な人の命を守るためには
・身の回りにどんな災害が起きる危険性があるのか
・どこへ避難すればよいのか
事前に把握しておくことが重要（https://disaportal.gsi.go.jp/）

国交省HMﾎﾟｰﾀﾙ

トップページ

【PC】

【スマートフォン】

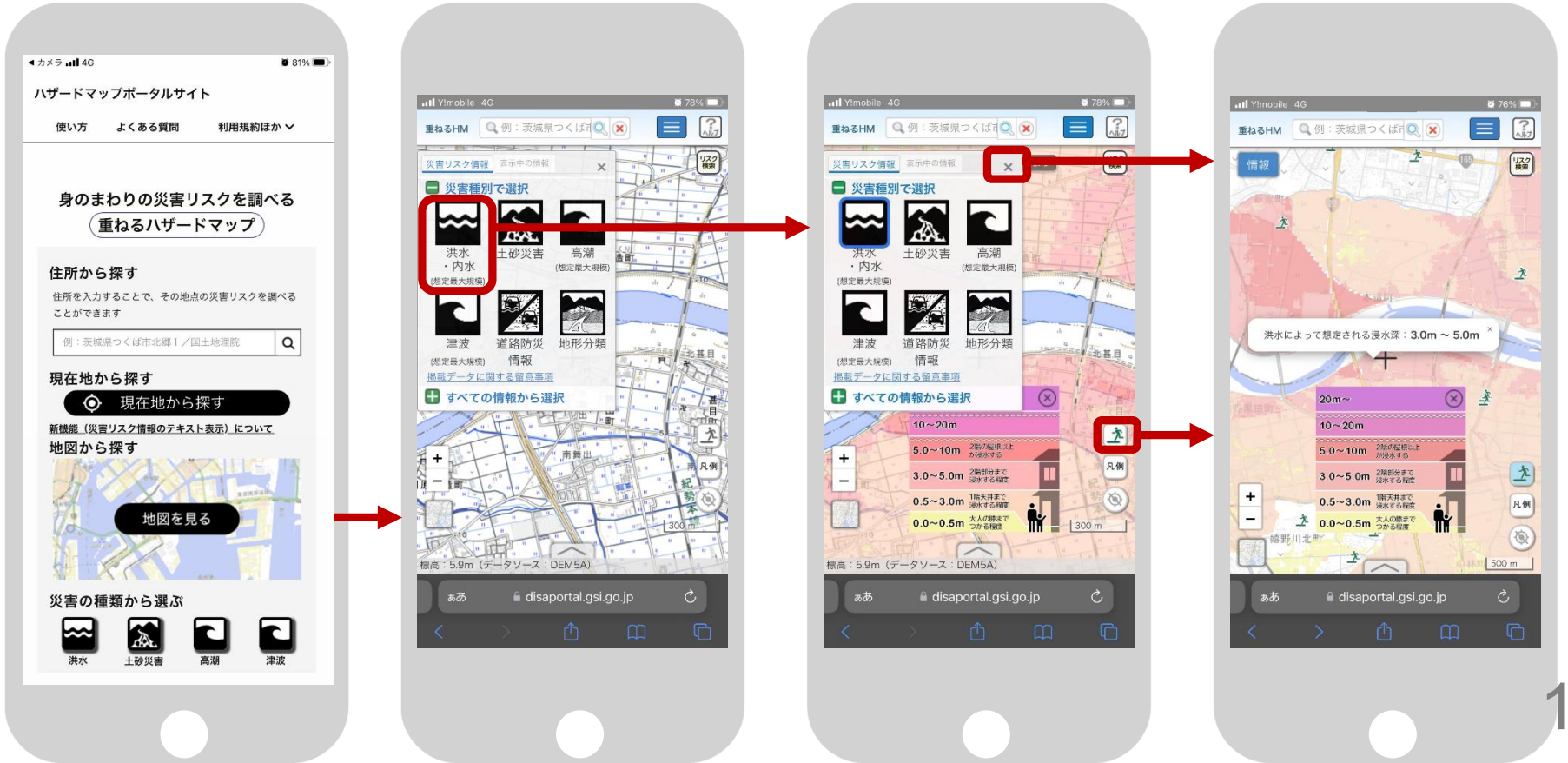
「ハザードマップポータルサイト」

国土交通省
中部地方整備局

○災害から自身のそして大切な人の命を守るためには
・身の回りにどんな災害が起きる危険性があるのか
・どこへ避難すればよいのか
事前に把握しておくことが重要（https://disaportal.gsi.go.jp/）

国交省HMﾎﾟｰﾀﾙ

地図から探す　【スマートフォン】



情報を入手し、災害に備えよう

国土交通省
中部地方整備局

ハザードマップポータル

で検索！

「川の防災情報」

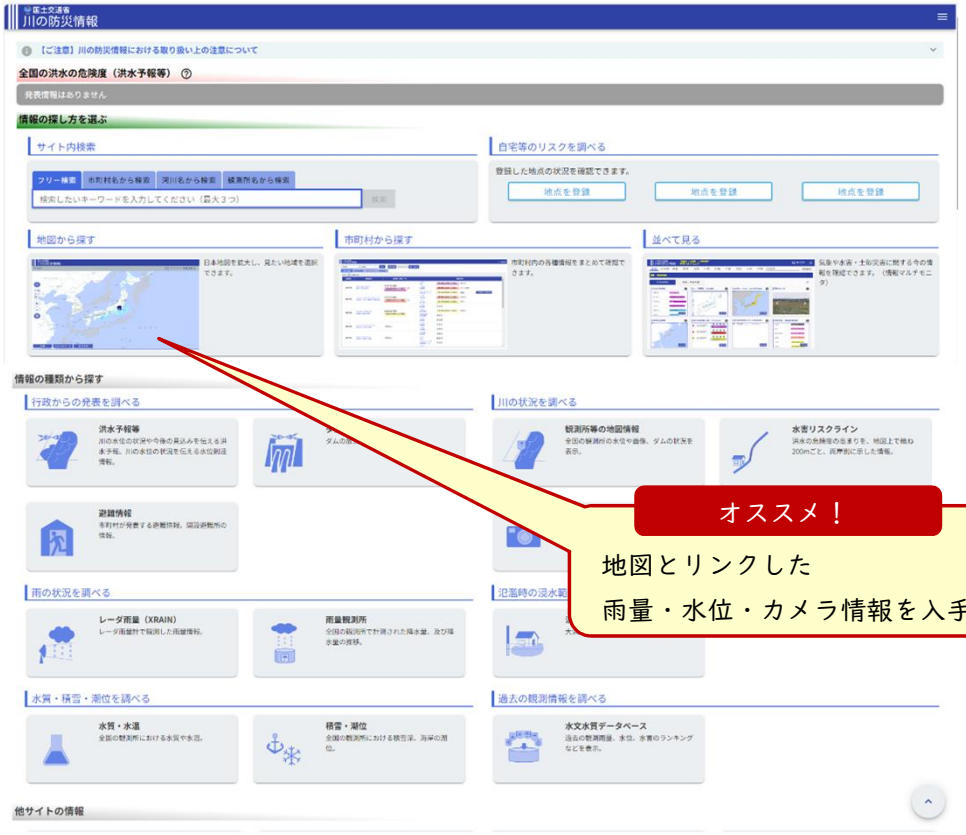
国土交通省
中部地方整備局

○河川の水位やカメラ映像等は 「川の防災情報」 で確認可能。
堤防まで近づかなくても、家の中からリアルタイムで入手！
（https://www.river.go.jp/index）

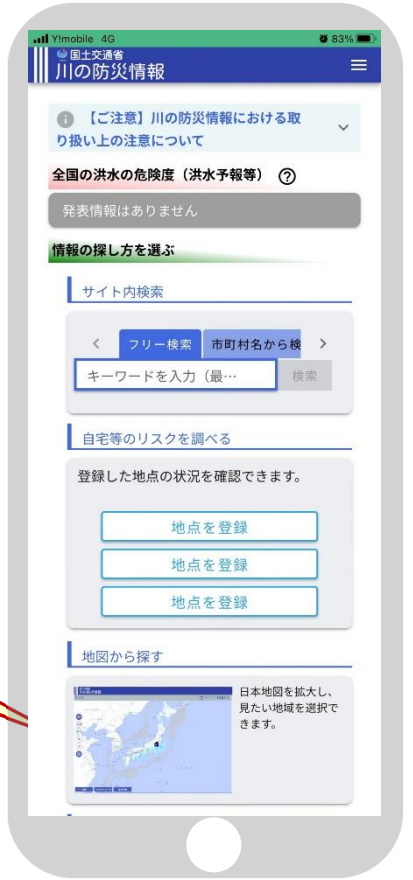
川の防災情報QR

トップ画面

【ＰＣ】



【スマートフォン】



オススメ！

地図とリンクした
雨量・水位・カメラ情報を入手

「川の防災情報」

国土交通省
中部地方整備局

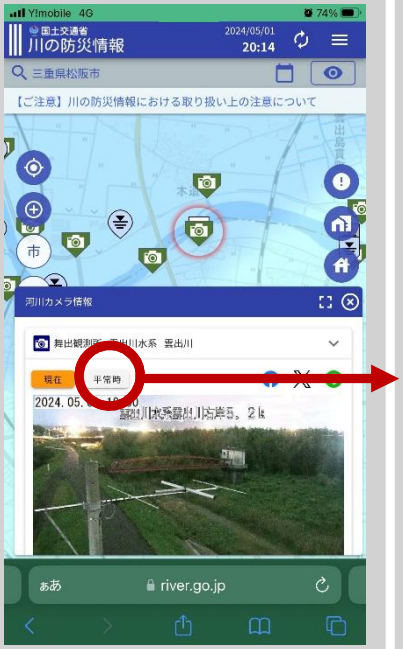
○河川の水位やカメラ映像等は 「川の防災情報」 で確認可能。
堤防まで近づかなくても、家の中からリアルタイムで入手！
（https://www.river.go.jp/index）

川の防災情報

地図から探す【スマートフォン】

水位も簡単にチェック！

川の映像もしっかり確認



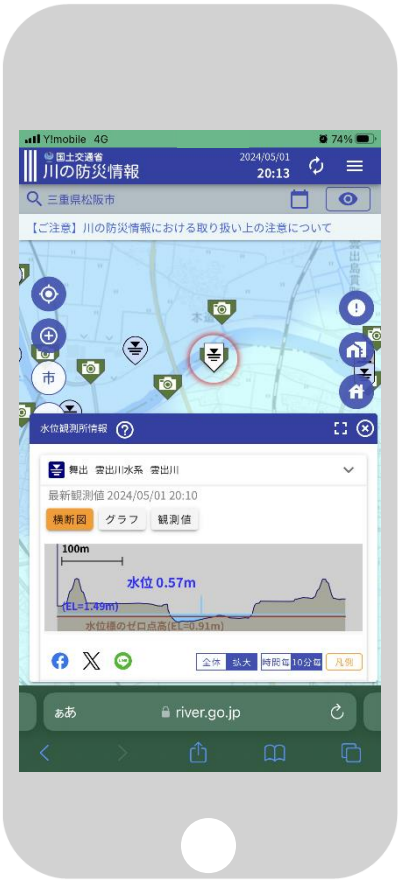
※10分ごとに更新される静止画

平常時（いつも）の川の様子も見れ今の危険度を認識！

※任意の平常時の様子

情報を入手し、災害に備えよう

国土交通省
中部地方整備局



川の防災情報

で検索！

本日、お伝えしたいこと

国土交通省
中部地方整備局

〇雨風が強まる前に、備えをしてください。

〇自分がいる場所の
- 気象、川の状況の入手方法
- 想定される被害、避難場所、避難経路

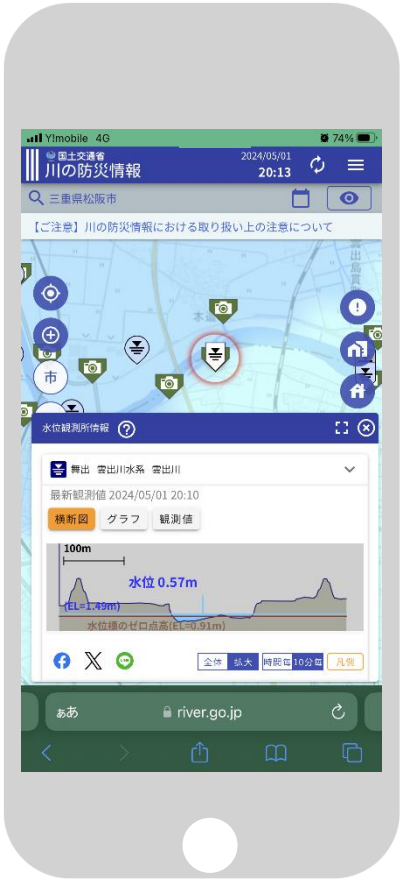
の確認をお願いします。

〇自治体から発信される避難情報に注視し、
早めの行動をお願いします。

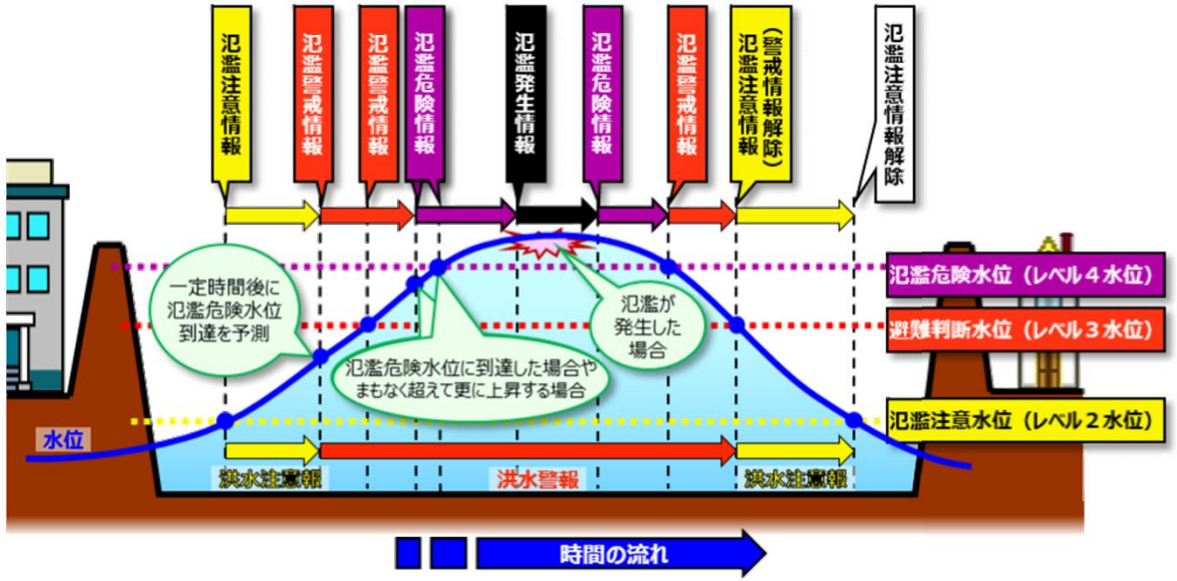
〇あなたの家族や大切な方々を災害から守るため、
あなたの声で　避難の後押し　をお願いします。

【参考】水位上昇時の情報 ／ とるべき行動

国土交通省
中部地方整備局



情報	氾濫注意情報	氾濫警戒情報	氾濫危険情報	氾濫発生情報
警戒レベル	警戒レベル２相当	警戒レベル３相当	警戒レベル４相当	警戒レベル５相当
とるべき行動	ハザードマップで避難先/避難経路確認	高齢者等は危険な場所から避難	全員、危険な場所から避難	命の危険が切迫！直ちに身の安全を確保！

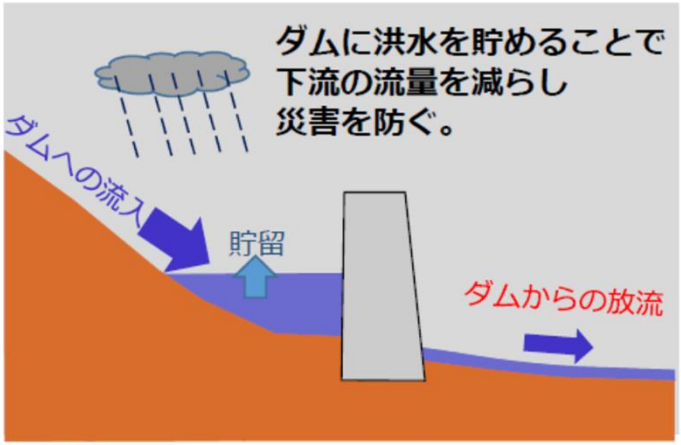


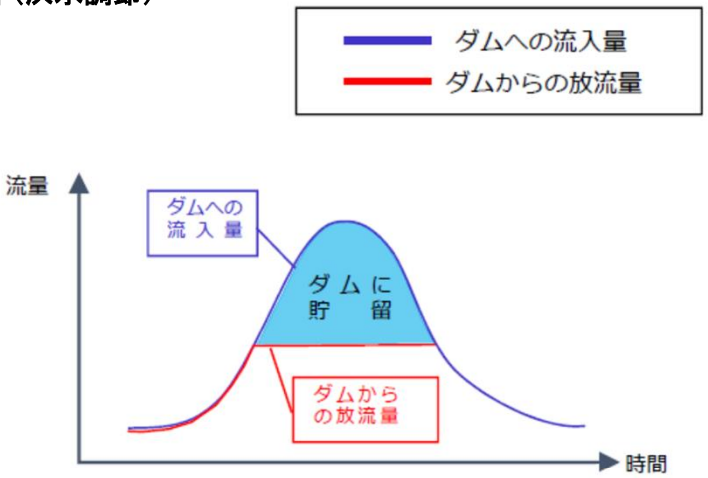
【参考】ダムの緊急放流（異常洪水時防災操作）

国土交通省
中部地方整備局

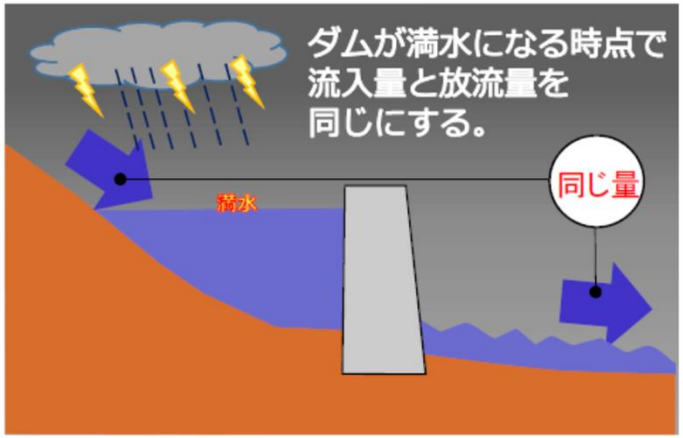
〇緊急放流（常洪水時防災操作）とは、ダムに入る水をこれ以上貯められないと想定されるときに、ダムに流入してくる水を放流する操作
〇この操作に移行すると、今まで放流量を絞っていた状態から、流入量に近づけるように放流量を増加させるため、下流河川の水位が上昇し、氾濫等の恐れが高まる

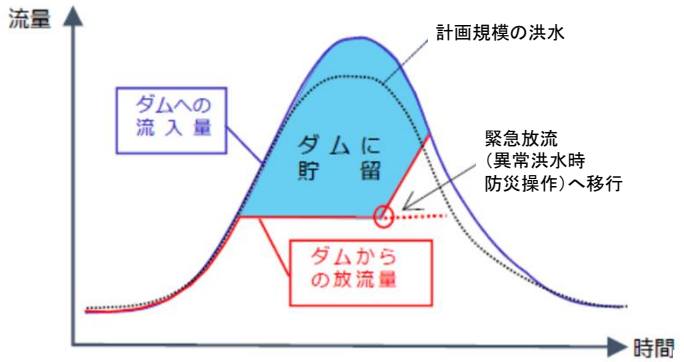
通常の防災操作（洪水調節）





緊急放流（異常洪水時防災操作）





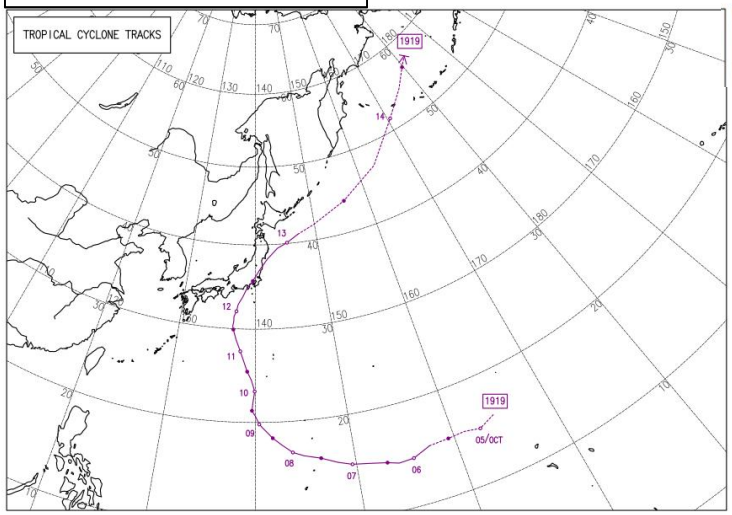
線状降水帯発生予想に伴う合同記者会見

国土交通省 中部地方整備局
道 路 部

過去に発生した道路災害

〇中部地方に接近又は上陸した台風により、さまざまな道路災害が発生
〇また近年では、線状降水帯発生に伴う記録的短時間大雨による道路災害も多数発生

2019年10月　台風19号



2020年7月　7月豪雨

2022年9月　台風15号

2023年6月　台風2号＋前線

令和5年6月（台風2号）の状況

【路面冠水】国道1号豊川市宿町～小坂井町

【土砂流入】国道474号浜松市天竜区佐久間町

線状降水帯発生

降雨による事前通行規制区間（直轄国道）

国土交通省

考え方：異常気象時において被害が発生する恐れが著しい箇所を含む相当の区間を指定
概　要：９路線２０区間、総延長１５６．１ｋｍ

事前通行規制位置図（直轄国道）

令和6年4月現在

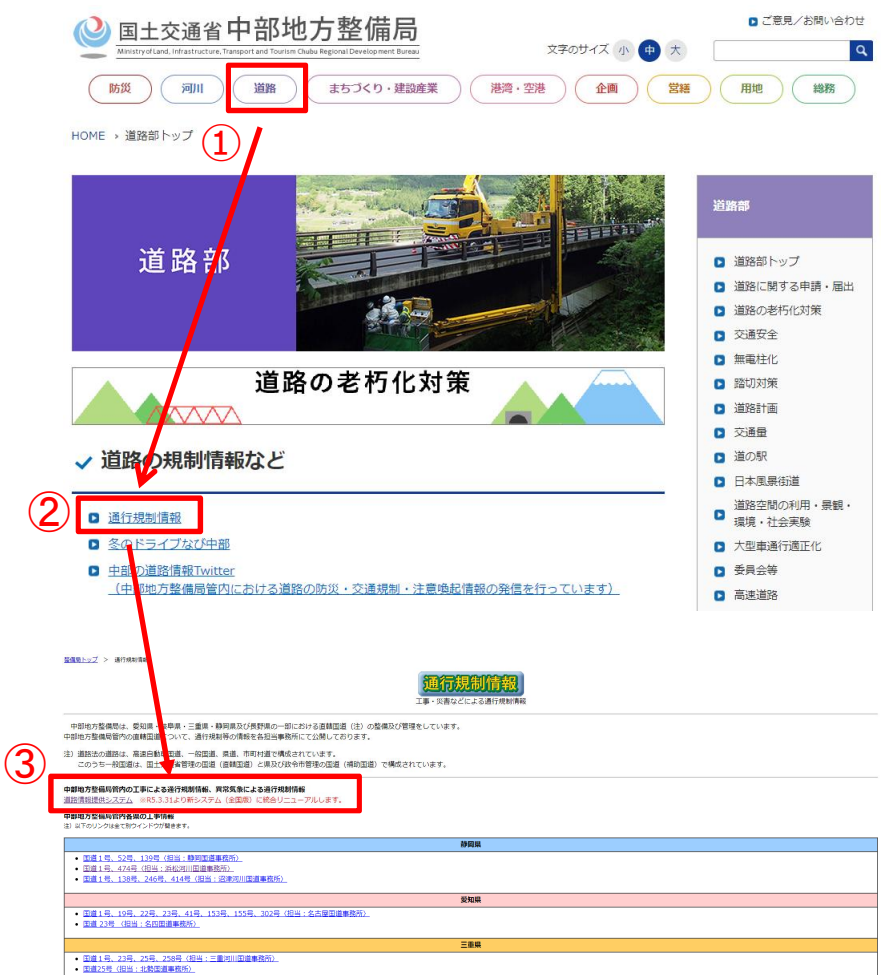
＜規制区間や規制実施条件の確認こちら＞
■道路情報提供システム　https://www.road-info-prvs.mlit.go.jp/roadinfo/pc/
又は
■道路情報防災webマップ　https://www.cbr.milt.go.jp/road_bosaijoho_webmap/main/index.html

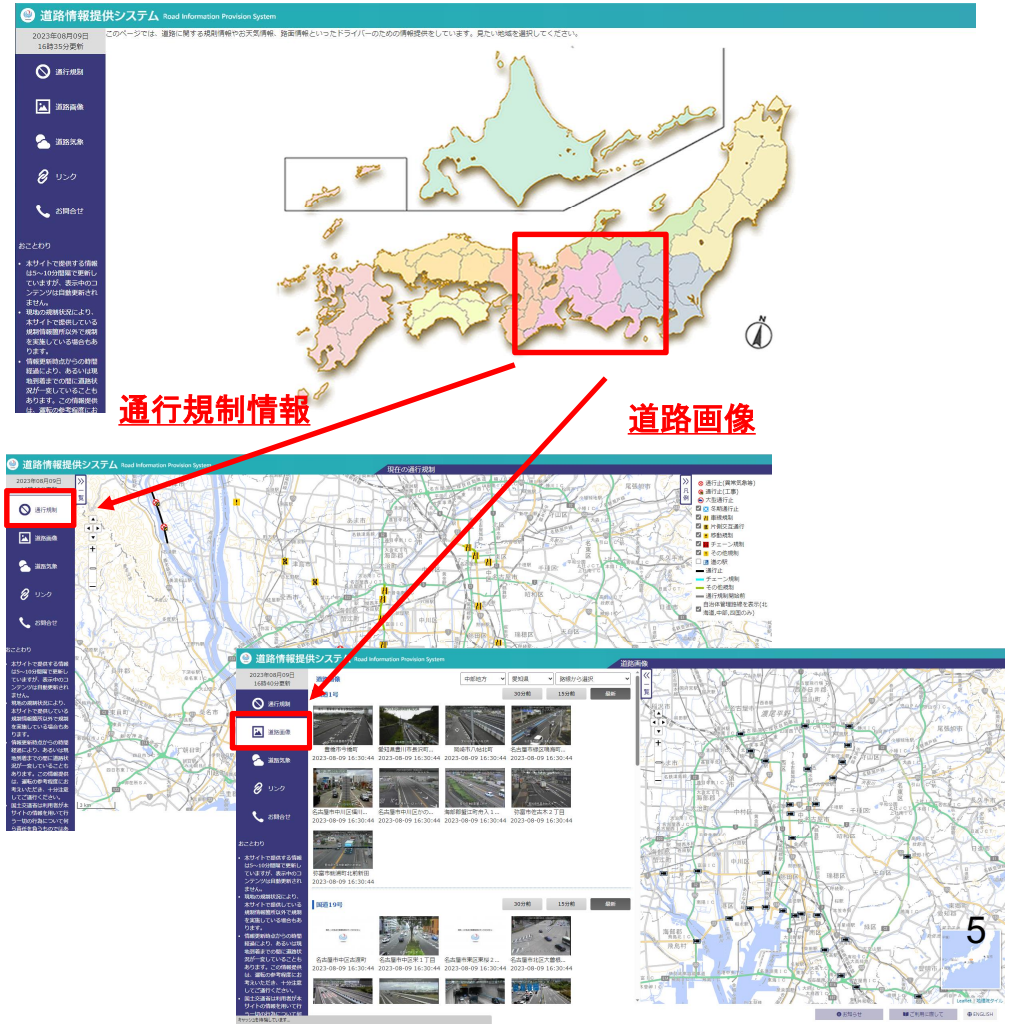
中部地方整備局管内の通行規制情報

○国道や高速道路の通行規制情報については、中部地方整備局HPから確認が可能

■中部地整道路部URL　https://www.cbr.mlit.go.jp/tsukou/t_top.html

■道路情報提供システム　https://www.road-info-prvs.mlit.go.jp/roadinfo/pc/





道路利用者へのお願い

- 大雨により道路崩落や道路冠水、土砂流入などの災害があった場合、**道路が通行止め**になる可能性があります。
- 事前通行規制区間において、大雨により道路を安全に通行することが困難と想定される場合には、**災害が発生する前に道路の通行止め**を行います。
- 今後の気象情報や道路規制情報にご留意頂き、やむを得ず道路を利用頂く場合は、土砂崩れや冠水などの道路状況に注意頂くなど慎重な対応をお願いいたします。

道路利用者へのお願い

- 道路規制情報の検索ワード

  規制情報

道路情報提供システム

合同記者会見説明資料

国土交通省　中部運輸局

令和6年5月28日

水深が床面を超えたら、もう危険！

国土交通省
中部運輸局
【機密性2】

自動車が冠水した道路を走行する場合に発生する不具合について

自動車が冠水した道路を走行する場合、水深が車両の床面を超えると、エンジン、電気装置等に不具合が発生するおそれがあります。また、水深がドアの高さの半分を超えると、ドアを内側からほぼ開けられなくなります。

- ◆ 浸水による車両への影響については、車両形状や設計により異なります。特に車高が低い車両では影響を受けやすいため、注意が必要です。

- ◆ 自動車は水深が深い場所を走行できるように設計されていません。大雨等の際には、早めの避難を心がけることはもちろん、冠水した道路に安易に侵入しないこと、冠水路で自動車が動かなくなった場合早めに脱出することが重要です。

詳しくは国土交通省のHPをご確認ください。
https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001317808.pdf

公共交通機関の運休、遅延について

- ◆ 今後の天候状況によっては、各公共交通に運休や、長時間にわたる運転見合わせが発生するおそれがあります。
- ◆ 今後の気象情報と各公共交通機関の運行状況にご注意ください。
- ◆ 天候によっては、計画が変更になる場合がありますので、最新の情報をご確認ください。
- ◆ 実際の運行状況は、各社ホームページでご確認願います。
- ◆ また、運転再開時のご利用に際しては、大変混雑する場合がございます。お時間に余裕を持ったご利用をお願いいたします。

各社ホームページ

主な鉄道各社

JR東海
東海道・山陽新幹線運行状況 (jr-central.co.jp)
台風の接近に伴う列車の運行状況等について｜JR東海 (jr-central.co.jp)

JR西日本
JR西日本 West Japan Railway Company：トップページ (westjr.co.jp)

名古屋鉄道
運行情報｜名古屋鉄道 (meitetsu.co.jp)

近畿日本鉄道
近鉄列車運行情報 (kintetsu.jp)

その他鉄道・路線バス、定期旅客船

中部運輸局
中部運輸局管内の公共交通機関（運行状況）ホームページリンク集｜国土交通省中部運輸局 (mlit.go.jp)

（別紙）

自動車が冠水した道路を走行する場合に発生する不具合について

◆ 浸水による車両への影響については、車両形状や設計により異なります。特に、車高が低い車両では影響を受けやすいため、注意が必要です。

◆ 自動車は、水深が深い場所を走行できるように設計されていません。このため、大雨等の際には、早めの避難を心掛けることはもちろん、冠水した道路に安易に進入しないこと、冠水路で自動車が動かなくなった場合には早めに脱出することが重要です。

1. 自動車が冠水した道路を走行する際に生じる不具合

○ 水深が床面を超えると、車内に浸水して電気装置が故障するおそれや、マフラーから浸水してエンジンルームが損傷するおそれがあります。その結果、次のような不具合を生じるおそれがあります。

- 自動スライドドアやパワーウインドウが動作しなくなる
- エンジンやモーターが停止し、再始動できなくなる

【注意！】 水深が床面以下であっても、走行速度が大きくなると、車両が巻き上げた水や生じた波により、吸気口からエンジンに浸水し、最悪の場合、エンジンが停止して動作しなくなるおそれがあります。また、電気自動車やハイブリッド車では、駆動用バッテリーに浸水すると、車両が停止するおそれがあります。

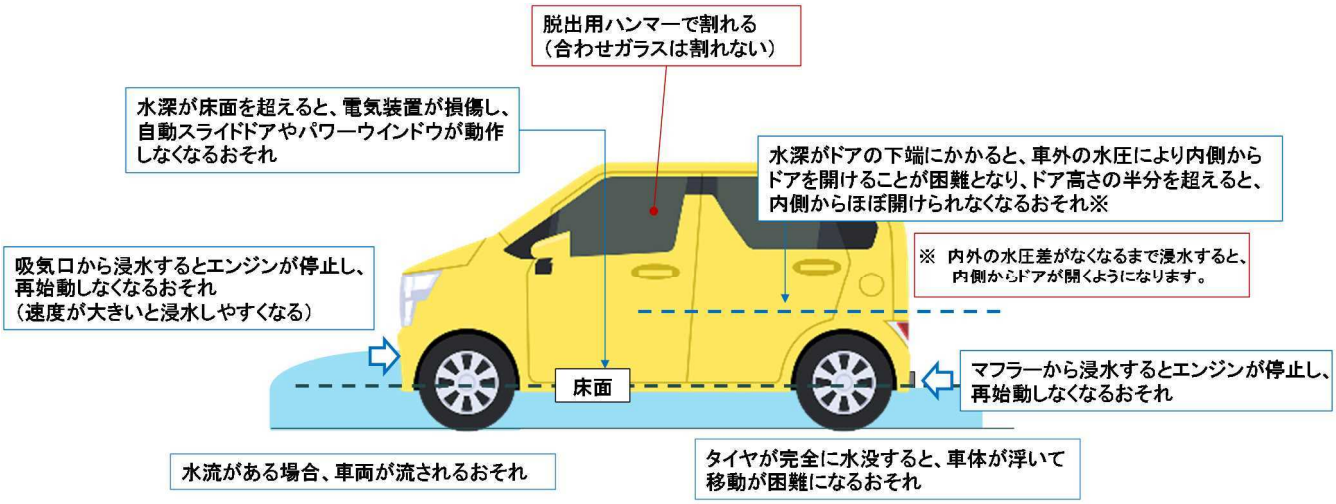
【注意！】 水流がある場合、車両が流されるおそれがあり、大変危険です。

○ タイヤが完全に水没すると、車体が浮いて移動が困難になるおそれがあります。

○ 水深がドアの下端にかかると、車外の水圧により内側からドアを開けることが困難となり、ドア高さの半分を超えると、内側からほぼ開けられなくなります。※1、※2

※1 内外の水の高さが同じになるまで浸水すると、内側からドアが開くようになります。

※2 自動車のガラスは、脱出用ハンマーで割ることができます。ただし、フロントガラス及び一部のドアガラス（各メーカーにご確認ください）は、合わせガラスのため割ることはできません。脱出用ハンマーは、新車購入時にオプション購入するか、自動車の販売店・用品店で購入可能です。



2.　その他の注意事項

○　冠水した道路では、路面が見えづらくなります。水深や道路の端がわからない場所（アンダーパスなど）には進入しないようにしてください。

○　万が一、車両が水中に落ちてしまった場合には…。

> *まず落ちついて、シートベルトを外し、窓を開け、脱出します。シートベルトが外れない場合はシートベルトカッターなどで切断します。窓が開かない場合は、水面より上にあるドアガラスまたはリヤガラスを緊急脱出ハンマーなどで割って脱出します。万一に備えて緊急脱出ハンマー、シートベルトカッターなどを運転者の手が確実に届く場所に用意しておきましょう。ガラスが割れない場合は車内外の水圧差がなくなるまで浸水するのを待ち、ドアを開け、脱出します。*
>
> 出典（一社）日本自動車工業会「安全すてきなカーライフ PASSPORT 2019-2020」P28

○　水が引いた後も、エンジンをかけないでください。また、発火するおそれがありますので、バッテリーの端子（マイナス側）を外してください。（ただし、電気自動車、プラグインハイブリッド自動車及びハイブリッド自動車は、高電圧のバッテリーを搭載していますので、自分で対処せず、自動車整備工場等にご相談ください。）

○　一度浸水した車両は、運転可能であっても、電気装置等が損傷を受けているおそれがあるため、自動車整備工場等で点検整備を受けるようにしてください。

○　その他車両ごとの注意事項については、車両に備えられているオーナーズマニュアルをご覧ください。

脱出用ハンマー、シートベルトカッターの例

脱出用ハンマー、シートベルトカッターの使い方
（JAF ホームページより）

3. 参考資料

【参考1】(一社)日本自動車工業会「安全すてきなカーライフ PASSPORT 2019-2020」
http://www.anzen-unten.com/home/carlife-all/carlife/carlife.pdf

【参考2】(一社)日本自動車工業会「安全運転講座　浸水・冠水被害を受けた際の対処法」
http://www.anzen-unten.com/home/a1/b1/trouble003.html

【参考3】 台風・水害発生時の避難行動 (JAF ホームページ)
https://jaf.or.jp/common/attention/flood

【参考4】 クルマが冠水・浸水してしまったら？(JAF ホームページ)
http://qa.jaf.or.jp/trouble/disaster/08.htm

(JAF ホームページより)

【参考5】 クルマが水没したときの対処と脱出方法とは？(JAF ホームページ)
http://qa.jaf.or.jp/trouble/handling/06.htm

(JAF ホームページより)